

高梁川流域 キッズ

たかはしがわりゅういき

高梁川流域の

し て い ぶ ん か ざ い けん そ う ぶ つ

指定文化財(建造物)



場所

倉敷市曾原



時代

江戸時代



指定年月日

昭和35(1960)年
8月23日



所有

清田八幡神社



見学

見学可

きよたはちまんじんじゃほんでん

清田八幡神社本殿

新高総早
見梁社島
市市市町

倉敷市

矢井浅里笠
掛原口庄岡
町市市町市



この建造物について

社伝によるとこの神社は、もと、粒江の清滝山中にありましたが、承久元(1219)年にやや南にあたる現在の場所に移転したとされています。現在の社殿は、寛永19(1642)年に児島郡内の17カ村の氏子によって再建されたものです。

本殿は、屋根は入母屋造、檜皮葺となっており、周囲には擬宝珠高欄付の縁が巡らされています。